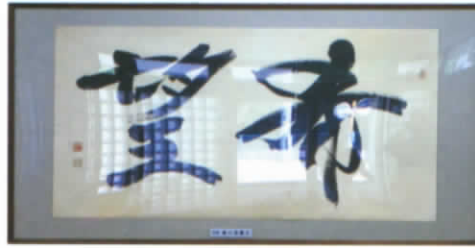


いずみ園 TIMES



■発行日／平成30年10月21日(金)
 ■発行者／緑の会 いずみ園
 ■所在地／千葉県柏市逆井341
 〒277-0042
 ■電話／04-7176-8085(代)
 ■FAX／04-7176-8087
 ■e-mail／front@izumien.jp
 訪れる人の希望が叶うよう願って書かれた玄関の書。横川草園氏：寄贈

たった一人の一年生。本当におつきな可能性をいっぱい持つて、この春入園した山本春香さん。沢山の方もお祝いに駆け付け、盛大な入園式が行われました。

平成30年4月4日(水)10時50分

春、真つ盛りの暖かな陽気のもと、平成30年度「新利用者を迎える会」が行われました。

今年度、新しく仲間に加わったのは松戸特別支援学校を卒業された山本春香さん。いずみ園に入る前に実習でいずみ園を体験され準備をしていましたが、この日は皆が見守る中、少し緊張の様子で入場となりました。

新年度最初の行事として、また山本さんにとっては社会人としてのデビューとなり、来場された沢山の地域の方々にお祝いして頂き、盛大なスタートとなりました。

開会後、新利用者山本さんの紹介を終えると、滝本理事長による心が込められた笑顔での歓迎のあいさつが行われ、山本さんの緊張も少しずつほぐれるのに合わせて、来場の皆さんのお祝いムードも盛り上がってきました。

その後は駆付けて頂いた百名を超す来賓の方々から、歓迎の言葉を頂くと場はいよいよ最高潮へ。利用者を第一に考える職員やボ



少しだけ緊張の面持ちで入場する山本さん(中央)とお母さん(右)



あたたかさがにじみ出る滝本理事長の笑顔で、熱烈歓迎される山本さん。(右) 全150名が集まって頂けた今年度の歓迎会全景。(上)



ランディングは「あなたが好きな歌に合わせて、全員で手話ダンスが行われ、会場中にたくさん笑顔が咲きほころび、春を感じる素敵な一日になりました。

エンディングは「あなたが好きな歌に合わせて、全員で手話ダンスが行われ、会場中にたくさん笑顔が咲きほころび、春を感じる素敵な一日になりました。

●山本さん「その後物語り」



入園後半年、すっかりいずみ園の一員となった山本さんの近況をご案内します。7月七夕でイケメン！とチャッカリツーショット(右)。8月の恒例・盆踊りでみんなと一緒に楽しんでま〜す(左)。



エンディングの皆で踊った手話ダンス。来場の皆さんも全員で参加して頂きました。

く過していただく。



緑の会 ウィズホーム 満5周年

平成30年5月15日(火)増尾台ウィズホームは5周年を迎えました。保護者の元を離れ、期待と不安の入り混じったホームでの生活も、今では慣れられ、リラックスして過ごされています。5周年を迎え、今年は皆の大好きな焼肉店でお祝いをしようということになり、5月20日(日)焼肉店へ出かけました。焼肉の他にも唐揚げやスパゲティー、サラダやデザートなど、皆さん、思い思いのものを頬張り、にっこり笑顔の1日でした。

増尾台ウィズホーム、〒277-0052 千葉県柏市増尾台1丁目10-2



5th Anniversary

理事 ごあいさつ
渡邊 勝蔵

創立二十六周年に際して

26周年を迎えられおめでとうございます。

平成最後の夏は、酷暑、猛暑で日本列島に接近したり、上陸したりした台風も数多く、気象に関する観測史上初の記録と言った報道を何度も聞きました。朝夕は徐々に秋の気配を感じます。収穫の時期を迎え、色々な行事を楽しめるような穏やかで過ごしやす日々が続いて

理事 ごあいさつ
鳥海 和子一年前から
理事にならせていただいて

いずみ園が開所して二十六周年を迎えました事、とても嬉しく思います。社会福祉法人設立を目指して親たちが活動を始めたとき、息子はまだ小学生でした。

卒業した頃には我が子が入所できるかどうかともわかりませんでした。先輩のお母さん方にくっついて、バザー品寄付

欲しいと願っています。

私もいずみ園さんとお付き合いで4年目になります。当初は何も分からない事だらけでした。最初に園に訪問した時に一番感じたことが今でも覚えていいます。それは、園の子供達皆さんが明るく元気よく挨拶してくれていたことが印象にあります。その後時々訪問していますが、現在も明るくて元気な挨拶をしてくれ

園内の和やかな雰囲気にとっても素晴らしいと感じています。そのことは、スタッフの方々と園の生徒さんとの関係が上手にできていると感じています。自分も少しでもいずみ園皆様のお役に立てる様に努力して行きたいと思っています。今後ともよろしくお願い致します。

のお願いに行ったり、手作りの品を創ったりバザーの為の準備をして、数多くのバザーに参加しました。

柏文化会館にポリジョイサーカスを招いて公演したこともあります。大変ながらも楽しく活動したことが思い出されます。

昨年6月から、理事にならせて頂きましたので、保護者として親御さんの気持ちを代弁したり、利用者さんの為にお役に立てるよう親の会で勉強したことや、知り得た情報を活かして行ければ、と思っています。これからもよろしく願います。

絆

Kizuna

春・素敵な二人の職員が到着。フレッシュな話を伺いました。

■嵯峨 優介さん

私は江戸川大学おたかの森専門学校卒業し、いずみ園に就職し働いています。元々保育士を目指していました。学生の時に学生リーダーという役職に就



左：伊藤 雪乃さん、右：嵯峨 優介さん

冬の朝は、まだ氷が張る中車を洗ってくれました。暑い夏には涼しいピカピカの車でお迎えに来てくれます。見えない所でみんなに良いことしてくれている優しい運転手さん方です。

緑の会の送迎は、昭和61年(1986年)に増尾の地に、無認可の福祉作業所として開所以来、車椅子の青年たちの活動になくてはならないものとして始まり、32年間を超え現在に至ります。

当時、柏市内の身体障害者通所事業は他になく、されど保護者の車での送迎を持続することと難しいことから、自宅から事業所への送迎の確立を目指すこととなりました。

これまで清水基金様、千葉県共同募金会様、JRA様、中山馬主協会様、日本テレビ「愛は地球を救う」様、日本財団様などが

き、様々な経験をしました。学園祭に参加する施設への電話や、訪問し打ち合わせをする中で障がい者施設に対して興味を持ちました。実習や授業で多くを学びました。

自論にはなりますが、仕事とは自分の好きなこと得意なことで周りを幸せにするのが仕事だと思っており、私の中では得意なこと好きなことが一致しており、それは笑いを起こすことです。

自分はこれを活かせる職場を探していました。保育園、障がい者施設、児童養護施設、いくつも見学しとても暖かい空気のあるいずみ園に決めました。これから笑いが絶えず、皆が楽しいと思えるように頑張ります。これからよろしく願います。

します。

■伊藤 雪乃さん

私は江戸川大学総合福祉専門学校出身です。保育士の資格を取る為に勉強をしていました。

保育士の資格を取る為には、施設実習や保育実習を行います。そこで私は施設実習を経験し、障害者の生活や特性について興味を持ち始めました。

保育の道、障害福祉の道両方の選択肢がある中、私は障害福祉の道を選びました。様々な施設がある中で、強く印象に残っていたいずみ園に就職する事を決めました。

いずみ園で働いてから、毎日学ぶことが多くとても勉強になっています。まだまだ分からない事だらけですが、宜しくお願いします。

飯島 隆さんです。

戸嶋 新一さんは、任期満了に伴い、9月に退職されています。長い間ありがとうございました。



■運転手さんご紹介

運転手さんに整列して頂き、また始めこそ福祉は全く知らないという運転手さんがほとんどですが、時間をかけ利用者との人間関係を構築し、今では介護職員と同じように対応してくださるようになりました。

安全安心が一番。本当にいつもありがとうございます。



いずみ園 施設長
山崎 裕介

気は優しくって力持ち。まんまそんな人を目指す我らが施設長に伺いました。
暑さがだんだんと和らぎ、やっと秋らしい季節がまいりました。私がいずみ園に就職してから10年以上が経ち、自分が年齢を重ねると同時に利用者・保護者も年齢を重ねていくのを最近強く感じています。
これまででは65歳以上になった利用者さんはいずみ園を利用できなくなり、介護保険を主とした

私も施設長として、この地域で利用者さんが安心して、当たり前のように生活が出来るように努力して参りたいので今後ともよろしくお願い致します。

また、保護者の高齢化も顕在化しています。保護者の方がお元気なうちに利用者さんの今後について安心して過ごせるような環境を整えることが大事になってきます。

いずみ園においても利用者の高齢化が当然想定できますので共生型サービスの検討をしていきたいと考えています。

サービスを利用しなければなりません。それが今年4月に新設された共生型サービスでは65歳以上の障害者も通い入れた事業所を利用できるというものです。



利用者の皆さんの前で、お寿司を握ってくれることで、まるでお寿司屋さんに行

いずみ園切つての人氣イベント。いずみ園にお寿司屋さんをやってきた！
11月13日にお寿司キャラバンが開幕しました。
なかなか外食に行くのは大変です。今回も富士産業さんのご協力のおかげで、いずみ園でお寿司キャラバンを開催することができました。



つたみたい...。お寿司は食べ放題・選り放題なのはもちろん、茶碗蒸しやデザートも付いてきます。
いずみ園の行事の中でとても人気のある一大イベントです。



輪投げで高得点をねらえっ！

8月6日(夏祭り前日)には、準備に柏市立逆井中学校、芝浦工業大学付属中学校の生徒さんたち大勢の協力を頂いて利用者さんと一緒に、提灯づくり、お神輿、輪投げ等を作りました。また

ボランティアさんと一緒に夏祭り

暑い夏を元気に乗り切るぞぉー



少しでもみんなのお祭り気分を盛り上げようと、作業室、食堂、廊下に至るまでカラフルに見事に飾られました。
翌日7日の夏祭り本番は、朝からジリジリと照りつける夏の太陽が暑い日にもかかわらず、沢山のボランティアさんたちが参加してくださいました。朝礼後、午前中一番は盆踊りです。利用者さんもボランティアさんも混ざり合うように楽しく踊り、最初は少し恥ずかしそうだった生徒さんたちも、気づくと踊り始めました。野沢町会さんからお借りした大太鼓、半被は本格的な夏祭りを演出してくれました。



いずみ園神輿だ！みんなで担いで、ワッショイ、ワッショイ

屋食は、特別お祭りメニューです。みんなが大好きな焼きそば、お好み焼き、ソーセージ。それが終わるとかき氷と縁日が始まります。暑い中、冷たいかき氷をいろうんな味で口にして、縁日を楽しみました。
おかげ様で夏祭りも毎年の恒例行事になりました。ご協力本当にありがとうございます。

左/三船 富子さん、右/山本真佐子さん



個性豊かな。通し。ランテ。園。み。園。で。し。た。園。は。考。え。方。も。ボ。ラン。テ。イ。ア。に。も。積。極。的。で。し。た。通。者。は。個性

新たに加わって頂けたボランティアさんをご紹介致します。
○三船富子さん(写真左)
ボランティア続けられたのは皆さんに会えたお陰です。
私は20代でボランティアの「語」に出会い、40代で心に留めていたボランティアをするようになりました。その一つが「いずみ園」です。

かです。自由さを有していました。私は毎木曜楽しく通い、また時が流れ、今や70で先が見えて来て、続けられた事を省みると、笑顔で迎えられる元気を頂くこと。貴重で素晴らしいボランティア仲間に出会えた事。園を通して社会政策の一部を見聞きできる事等々です。皆さんにボランティアとして頂いているのです。ありがたいことです。
我々一人では生きられませんが「人」の字が示す様に支え合って生きています。これからお互いに支え合って前進しましょう。よろしくお願ひします。
○山本真佐子さん(写真右)
いずみ園へ来てかなりの年月が経ちました。色々な行事に参加したり、週一ですが、私自身楽しませてもらっています。個性



チームワーク良く、みんなのお世話を笑顔でこなしてくれています。



2018 スペシャルゲスト
Guest performer

城所 葵
きどころ あおい

今年もすてきなゲストが
おみえ頂けます。
楽しみにしてください。

《プロフィール》ピアノ、バイオリン、お箏(こと)を奏で、艶のある声で繊細にドラマティックに歌を紡ぐシンガーソングライター。昭和歌謡や演歌を歌うことを積極的にしており、広い世代にその魅力を伝えたいと思っている。



みんなだーい好きな
メリークリスマス！
いずみ園では今年も
恒例の大クリスマス会を
開催いたします。

お楽しみに～

詳細につきましては、11月中旬頃にお知らせ致します。

MERY X'MAS
in
IZUMI-EN
いずみ園
クリスマス会
12/25(火)日
information

《感想》
朝からずっと立ちっぱなしで足が痛くなりました。職員の人たちは足が痛くなったりしないのかなと思いました。
初めてボランティアを経験して知らないことが多かったことや、

ボランティア
体験レポート

日時: 8月8日(水)
場所: いずみ園
五年四組山崎裕陽

夏季ボランティア受け入れ
今年度は小学生の可愛いボランティアが来てくれました。
小学校6年生と5年生の男子2人です。今回は5年生の子に感想を聞いてみました。

小学生ボランティア

楽しかったことが沢山あって良かったなと思いました。
またやってみたいです。
ボランティア体験を夏休みの宿題にしました。
風早北部小学校5年 山崎 裕陽
←山崎くんの体験レポート

いずみ園 職員大募集中。
—— 人のためにする仕事で、社会の役にたちませんか。——
介護のお仕事に興味がありませんか？
施設って暗いイメージがあるかもしれませんが、そんなことはありません！
いずみ園は明るい職場です！
【仕事の内容】
障害をお持ちの方で支援が必要な方への支援。(移動・食事・排泄などの支援)で、その人が自分らしく生きるための支援をするやりがいのあるお仕事です。
【未経験の方も大歓迎！】
現在、いずみ園で働いている職員の前職は様々です。無資格でもOK。
例えば初めての方でも職員が付き添って、独り立ちができるまでフォローします。



おまちしてま～す。

《編集後記》
記録的な40越えの猛暑がようやく去ったと思ったら、今度は台風が連続で来るなど、平成最後の年におかしな気候となり、自然の強大さを感じました。
今回のいずみ園タイムズでも職員募集を掲載されていますが、いずみ園だけではなく、また介護職だけではなく全国的に人手不足となっています。どの職種でも人材確保は非常に難しい状況で、上手なアピールが必要になっています。これがなかなか難しく、採用にまで繋がることとが少なくなっています。
もし、この編集後記を読んでくれた方で「求人」の秘訣があるよ」という方は是非いずみ園に連絡をお願い致します。
それでは、引き続き、緑の会いずみ園にご支援、ご協力をお願い致します。(Y)

ボランティア
募集



いずみ園では利用者と共に作業、外出、移動、食事介助にご協力頂ける方のご参加をお待ちしています。一度ご体験ください。

住所: 柏市逆井 341 番地
電話: 04-7176-8085(代)
Email: front@izumien.jp
時間: 9時30分～15時